

2021年2月15日

社内制度強化でIT業界の平均離職率を大幅に下回る 社員用コミュニケーションサイト 「ASNote (アスノート)」の運用開始 ～社員参加型のコミュニケーションで離職率平均5%以下を継続～

国内最大級の貸会議室サイト「会議室.COM」を運営するアスノシステム株式会社（東京都港区／代表取締役社長 齋藤 武育／以下、「アスノシステム」）は、社員参加型のコミュニケーションサイト「ASNote（アスノート）」の運用を開始いたします。

アスノシステムでは2015年度期以降、7期連続で離職率が10%を下回っており、2015年度期以降の離職率を平均すると4.9%です。これは、厚生労働省が発表した「平成 30年雇用動向調査結果の概況」にて発表されている、IT/情報通信業界の平均離職率「11.8%」を下回る数字で、業界の中でも低離職率であると言えます。

しかし、2017年度期と2018年度期は離職率が例年の5%を上回っており、社内において対応と対策が急がれました。

まず、大きく2つの社内制度の見直しを図りました。一つ目は「評価制度」の見直しで、「1on1面談」の導入や「目標管理シート」の見直し、また階級毎の給与を公開することで、評価制度の透明化を図りました。

二つ目は、「社内ポジション」見直しと改変も実施し、これまで20人以上の社員で構成されていた課を細分化することでマネジメントの円滑化に繋げ、且つ、課長クラスのリーダー層を増やすことで若手社員の挑戦機会も創出しました。その結果、2019年度期の離職率は5%以下に回復し、翌2020年度期は1.1%にまで離職率を抑えることに成功しています。このように、社員が働く環境を整え、モチベーションの維持を可能にできるよう、様々な取り組みを毎年刷新・新規立ち上げしています。

2020年は新型コロナウイルスの影響により、社員同士の直接の交流が制限され、例年通りのコミュニケーションをとることが難しくなりました。そこで、社員同士の会話や交流が生まれるコミュニケーションの場やきっかけづくりを目指し、社員用コミュニケーションサイト「ASNote（アスノート）」の運用を2020年12月より開始しました。サイト内では社内行事に関連する内容、趣味や休日の過ごし方などの共有ができ、それぞれ内容に対し「いいね！」やコメントができるなど、SNSのような気軽さを兼ね備えています。現在は社員限定で閲覧できますが、今後はリクルーティングや社員の家族への情報発信の場としても活用することを想定しており、外部への一部公開に向けて準備予定です。

アスノシステムでは今後も、社員の働く環境の充実とモチベーション向上に繋がるような取り組みを実施してまいります。

期間	離職率
2015年度期（2015年9月～2016年8月）	3.8%
2016年度期（2016年9月～2017年8月）	4.2%
2017年度期（2017年9月～2018年8月）	6.7%
2018年度期（2018年9月～2019年8月）	9.6%
2019年度期（2019年9月～2020年8月）	4.2%
2020年度期（2020年9月～2020年12月現在）	1.1%
上記期間平均	4.9%



運用を開始したコミュニケーションサイト「ASNote（アスノート）」

■アスノシステムのインナーコミュニケーション（一部抜粋）

①アスノチャレンジ

「何か創ってみたい」という想いのある参加者で活動する『Asnology Pub』、「体を鍛えた分だけご褒美をもらえる大会を開催したい！」という想いで企画された『ダイエット企画』、全国のマラソン大会に参加し、モチベーションとチームワークをより高める『アスノマラソン部』、カメラ好きが集う『ASNOフォトグラファー』など、部署や役職の垣根を超え、共通の趣味や目標を持つ社員で様々なことにチャレンジしています。

②焚き火コミュニケーション

社員のコミュニケーション活性化を目的に実施しているチームビルディングの一つです。焚き火を囲み、テーマを決めて語り合います。普段話せない想いや素直な感想を語り合うことで、社員同士の絆をより一層深めています。

③新規ビジネス開発への社員参加

ビジネス用のカードゲームを使い、全社員からアイデアを吸い上げる取り組みを実施しています。部署の垣根を越えて、新規事業開発に携わることで、毎回新鮮なアイデアが出てきます。先入観にとらわれず、様々な新規事業に挑むことのできる場となっています。

■代表取締役社長 齋藤武育 コメント

弊社ではSES事業をしているため、お客様先に常駐する社員は少なくありません。普段から会社に帰ってくるのが少ないが故に、帰属意識を持ちずらくなっています。

そういったことを防ぐために、リアルやバーチャルでも会社に帰ってくる機会を大切に捉えています。インナーコミュニケーションでご紹介した『アスノチャレンジ』は、「あそびでたくさん失敗をして、仕事に活かしてほしい」という想いで導入しました。また、社員が一から企画、提案、予算立て、実行、いわゆるプロジェクトマネージャーとして率先できる環境を整えています。こういった取り組みは組織を強くするためにも必要だと考えています。

【アスノシステム株式会社 会社概要】

会社名	:	アスノシステム株式会社
代表者	:	代表取締役社長 齋藤 武育
本社所在地	:	東京都港区高輪二丁目16番37号 高輪JEBL 2階
設立年月日	:	2009年9月1日
資本金	:	1億円
URL	:	https://asno-sys.co.jp （コーポレートサイト）
事業内容	:	システム開発事業 / オフショア開発事業 / SES事業 / Webインテグレーション事業 / MVSソリューション事業 / Webサービス事業 / ERPパッケージ販売・保守

